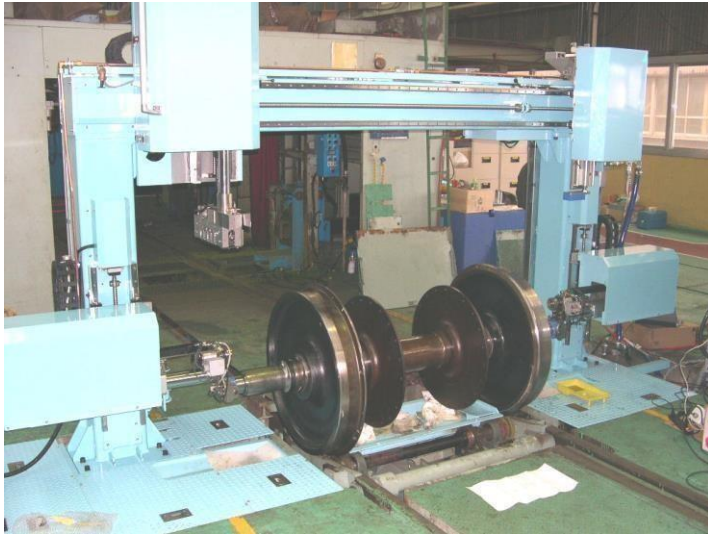


# 中実車軸超音波探傷装置

(全般／重要部検査用)

型式 G-AUTO ATMS7



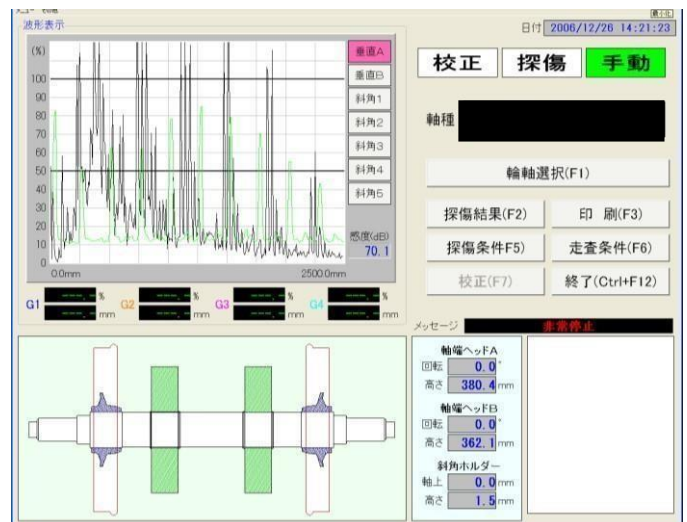
機構部外観図



制御部外観図

## 本装置の特徴

- 探傷開始ボタンにより順次自動探傷するので、結果印刷まで操作不要です。
- 探傷後に自動的に探傷結果を帳票印刷します。
- 液晶ディスプレイで超音波波形を表示するため、鮮明な波形表示です。
- 輪軸一周分の波形を重ね合わせたのびーク表示 および画像の展開表示により画面を常に注視する必要がありません。
- 探傷後の波形を、ハードディスクに記録しているため、解析処理による波形確認や形状エコーとの識別が容易です。(フルウェーブ全周画像化機能)



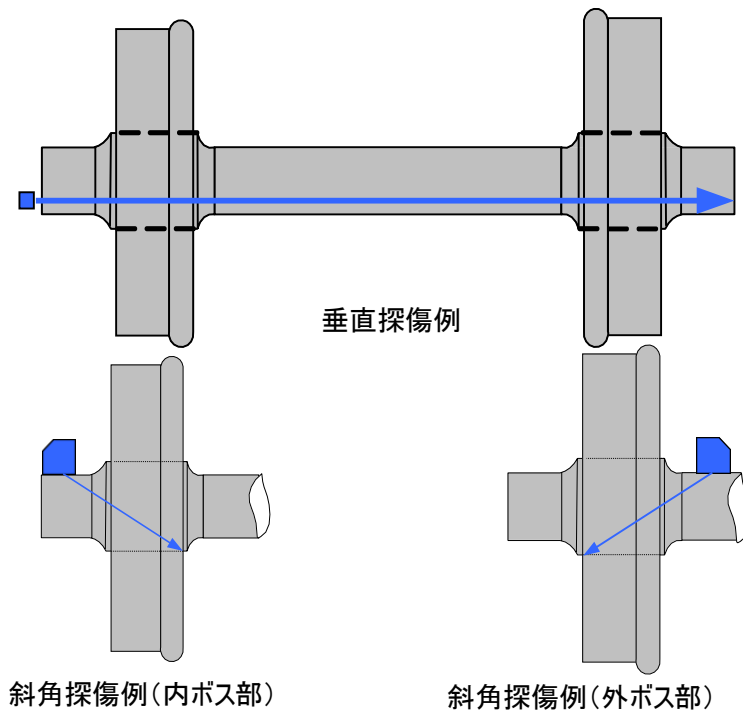
操作画面例



## 特徴

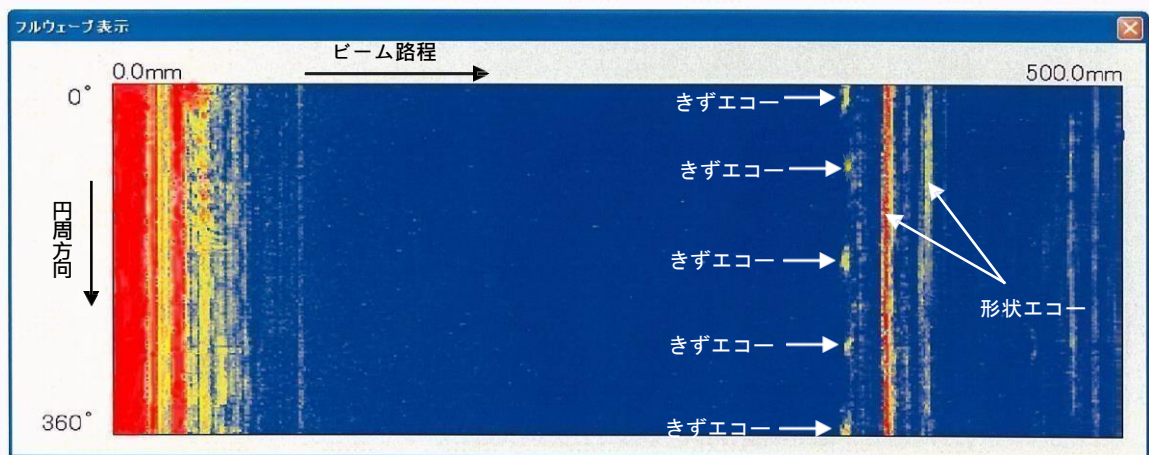
本装置は垂直と斜角による2通りの探傷と減衰度測定が可能です。

- 軸端面から垂直探触子により軸全長の探傷と減衰度測定を行います。
- 軸上から斜角探触子により、はめ合い部の探傷を行います。  
対象部位に近い場所からの探傷できるので高い検出能力が得られます。
- 探傷判定レベルは任意に設定が可能です。(客先殿決定)



## 解析処理

1周分(任意範囲)の波形のピーク表示および波形を時間軸(ビーム路程)と角度で展開した画像表示が可能です。



フル断面図表示例：車輪座内ボズ(きず部)